

第11-16号

2011年6月30日

新宿駅急行ホームに可動式ホーム柵を設置します。  
～より安全な駅を目指して、7月より工事に着手します～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：山木 利満）では、本年7月より、小田急線新宿駅地上急行ホームへの可動式ホーム柵設置工事に着手し、2012年9月に使用を開始する予定です。

当社では、小田急線全線において、ホームにおける事故防止対策として、列車非常停止ボタンや係員呼び出しボタン、転落検知マットの導入など、安全対策を進めてまいりました。しかしながら、駅ホームからの転落や触車事故は、引き続き発生しているため、事故防止策として効果の高い可動式ホーム柵を新宿駅急行ホームに導入し、旅客の安全確保と事故の未然防止を図ってまいります。

今後は、新宿駅急行ホームへの設置工事を鋭意、実施していくとともに、可動式ホーム柵の本格的な導入に向けた技術・運用面等各種課題の検討を進めてまいります。

新宿駅急行ホームへの可動式ホーム柵の導入についての詳細は、下記のとおりです。

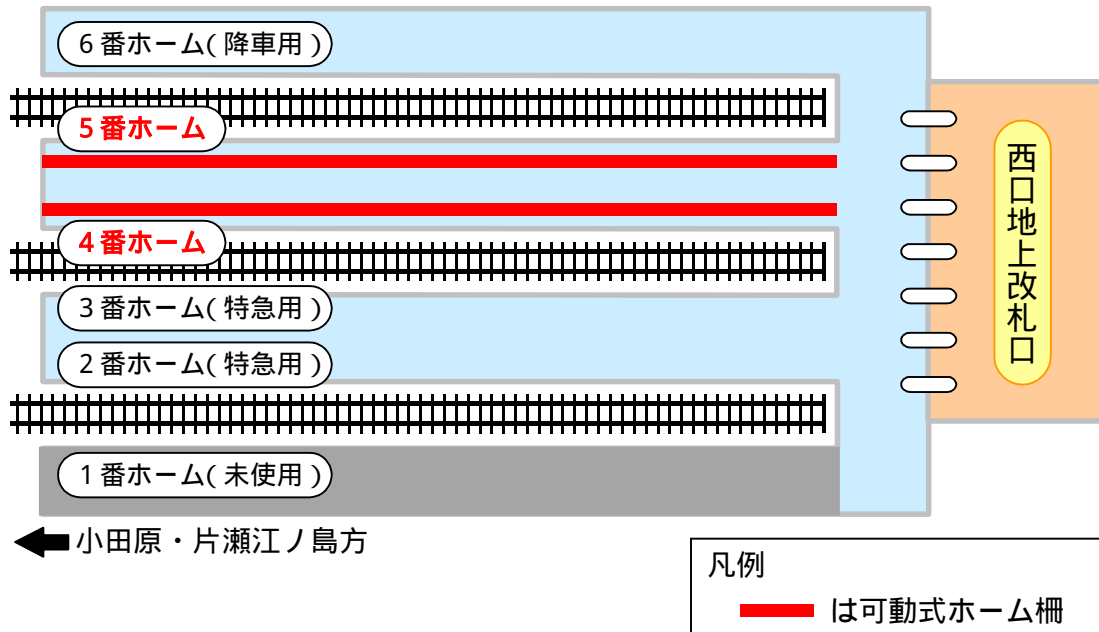


<可動式ホーム柵設置イメージ>

## 記

1. 可動式ホーム柵の導入予定駅、設置箇所  
新宿駅 地上急行ホーム（4、5番ホーム）

### <可動式ホーム柵設置図>



2. スケジュール

2011年 7月 着 工

2012年 9月 可動式ホーム柵使用開始(予定)

3. 概算費用

約8億円

工事費の一部を国および東京都、新宿区から補助を受けて実施します。

以 上